

## 令和2年度あま市地域包括支援センター事業経過

## I あま市地域包括支援センター(直営)事業経過

## 1 指定介護予防支援業務

本業務は平成30年4月よりあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(以下「社協包括」という。)に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績をご参照ください。

## 2 介護予防ケアマネジメント業務

本業務は平成30年4月より社会包括に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績をご参照ください。

## 3 包括的継続的ケアマネジメント事業

本業務は平成30年4月より社会包括に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績をご参照ください。

## 4 総合相談支援事業

## (1) 相談業務

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援する。あま市地域包括支援センター(以下「直営包括」という。)と社協包括とで連携・協力して実施している。

本事業は平成30年4月より社協包括に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績をご参照ください。

あま市地域包括支援センター(直営)実績

令和3年2月末現在

年度	電話	来所	訪問	その他	合計
令和元年度	749件	201件	143件	409件	1,502件
令和2年度	633件	122件	144件	320件	1,219件

◎新規相談者(実件数:225件)内訳

令和3年2月末現在

	相談者	件数	構成割合
1	家族・親族	47件	20.9%
2	本人	24件	10.7%
3	警察	10件	4.4%
4	民生委員	18件	8.0%
5	行政機関	33件	14.7%
6	社会福祉協議会等	15件	6.7%
7	医療機関	13件	5.8%
8	ケアマネジャー	8件	3.6%
9	知人・友人	8件	3.6%
10	介護保険事業所	1件	0.4%
11	見守り協定の事業所	3件	1.3%
12	関係委員	2件	0.9%
13	その他	43件	19.1%
	合計	225件	100.0%

◎新規相談内容内訳（複数回答）

令和3年2月末現在

	相談内容	件数	構成割合
1	状況確認	130 件	39.3 %
2	認知症	73 件	22.1 %
3	介護保険関連	54 件	16.3 %
4	病院・医療関係	10 件	3.0 %
5	ひとり暮らしに関して	24 件	7.3 %
6	行政サービス・制度の活用	9 件	2.7 %
7	地域資源の活用	3 件	0.9 %
8	支援困難	2 件	0.6 %
9	権利擁護・成年後見	4 件	1.2 %
10	苦情	2 件	0.6 %
11	生活支援体制整備	0 件	0.0 %
12	その他	20 件	6.0 %
	合計	331 件	100.0 %

(2) ひとり暮らし高齢者等の実態把握

- ・ 訪問対象者：65歳以上のひとり暮らしの方及び65歳以上のみの世帯の方
- ・ 民生児童委員に依頼し、担当地区対象者の戸別訪問を実施
- ・ 実態把握にて収集した情報については、システムにてデータ登録し保管（高齢福祉課として災害時や緊急時支援への情報提供の同意を得ている）

実態把握対象者（3月1日時点で対象者を抽出）

区分		令和元年度	令和2年度
		人数等 H31.3.1現在	人数等 R2.3.1現在
あま市総人口		88,820 人	89,146 人
高齢者	65歳以上	23,212 人	23,192 人
	75歳以上	11,399 人	11,895 人
高齢化率		26.1 %	26.0 %
訪問対象登録者		10,806 人	10,337 人
ひとり暮らし高齢者（再掲）		3,148 人	2,877 人

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため訪問開始を延期したが、高齢者の方の孤立やフレイル防止のため、広報や民生児童委員定例会にて見守りや地域包括支援センターへの連絡の協力をお願いした。
- ・ 民生児童委員の訪問後、連絡がとれない対象者134名に対して、状況確認の通知を行った。その後訪問や電話にて、必要な支援（ふれあいカフェ及び地域包括支援センターの周知等）を行った。
- ・ ひとり暮らし高齢者で、アマノギフト事業に申込みが無かった方やシニアいきいきアンケートの返信が無かった方についても電話や訪問などで状況確認を実施した。

## 5 権利擁護事業

### (1) 高齢者虐待への対応件数

R3年2月末現在

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
相談・通報	20 件	34 件	20 件
虐待として判断	2 件	9 件	6 件
虐待者からの分離	2 件	0 件	4 件

### (2) 成年後見制度の活用件数

R3年2月末現在

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本人申立ての支援	0 件	0 件	0 件
親族申立ての支援	0 件	0 件	0 件
市長申立て	1 件	2 件	0 件

### (3) 高齢者の権利擁護に関する講演会

高齢者が地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、高齢者虐待や消費者被害の防止啓発、成年後見制度の周知等を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

## 6 地域包括ケアシステム推進事業

高齢者が住み慣れた地域で、安心して自立した暮らしを続けることができるように「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」が一体的に提供される仕組みを推進する。

### (1) 多職種連携を目的としたあま市地域ケア会議

病院・診療所の医師、歯科医師、薬剤師、ケースワーカー、ケアマネジャー、地域包括支援センター職員、行政職員等各分野の方々の認知症に対する理解と多職種間の連携を深めることを目的として、年2回の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。

日 程	内 容	場 所
6月22日 中止	事例検討「認知症により成年後見が必要な1人暮らし高齢者の支援について」	甚目寺庁舎
12月3日 中止	事例検討「認知症があり、在宅医療連携が必要な方について」	甚目寺公民館

### (2) 庁舎内連携について

9月17日、第2次あま市地域福祉計画関係部局調整会議において、庁舎内の関係部署に対し、地域包括ケアシステム推進における連携について研修を実施した。

出席した課：企画政策課、人権推進課、安全安心課、健康推進課、社会福祉課、高齢福祉課  
子育て支援課、都市計画課、学校教育課、生涯学習課

### (3) 地域包括ケアシステム講演会&あま市民病院 顔の見える医療介護福祉保育ネットワーク会議

地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域で支え合うことの必要性・重要性について住民周知及び動機付けを行った。また、あま市民病院の顔の見える医療介護福祉保育ネットワーク会議と協働開催で講演会を行うことにより、多くの方へ地域包括ケアシステムの周知を図った。

日程	内容	場所	参加人数
2月6日	1部 地域包括ケアシステムについて 2部 講演会 エンドオブライフの食支援 ～食支援から死生学と人生会議を考える～ 講師 愛知学院大学 心身科学部 健康科学科 准教授 牧野日和 氏	リモート開催 (美和文化会館での開催を予定していたが、緊急事態宣言の発出により中止)	95 人

## 7 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できるよう体制の構築を推進する。

### ●ICTを活用した医療・介護（多職種連携）について

あま市では、ICTを活用した医療・介護連携を推進するため、名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センターが開発した「電子@連絡帳」【つながろまい”あま”】を導入し在宅医療・介護の連携体制を構築している。

### ●運用後の事業所登録実績について

令和3年2月末現在

事業所種別	件数
クリニック	14 件
歯科	10 件
薬局	10 件
地域包括支援	2 件
居宅介護支援	21 件
訪問看護	7 件
通所介護	8 件
病院	3 件
訪問介護	7 件
グループホーム	3 件
小規模多機能型居宅介護	5 件
福祉用具	1 件
その他	2 件
合計	93 件

## 8 生活支援体制整備事業

高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、社会福祉法人等の多様な事業主体による重層的な生活支援サービスの提供体制の構築を図る。

### (1) 生活支援講演会（地域包括ケアシステム講演、活動団体発表）

地域全体で高齢者の生活を支える体制整備を行うため、ボランティア等を担い手とした生活支援サービスの開発、サービス提供主体間のネットワークの構築等を行う。

日程	内容	場所	参加人数
2月26日	<ul style="list-style-type: none"><li>・住民同士の日常の支えあい・助け合いこと「地域のお宝」を発掘し、生活支援体制整備事業の推進を図る。</li><li>・第1層協議体構成員及び第2層協議体構成員が、生活支援体制整備事業における役割を学ぶ機会とする。</li><li>・新型コロナウイルスの感染対策における外出自粛と言われる中で日常生活の中に溶け込んだ、つながりを発見する機会とする。</li></ul> 講師：ご近所福祉クリエイター 酒井保 氏	七宝焼アート ヴィレッジ  1階 交流ホール	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止

### (2) 協議体

生活支援等サービスの体制整備に向け、多様な主体間の情報の共有、連携及び協働による資源開発等を推進するための話し合いの場。

#### 第1層（あま市全域）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。

#### 第2層（七宝地区・美和地区・甚目寺地区）

本業務は平成30年4月より社協包括に委託しているため、詳細についてはあま市社会福祉協議会地域包括支援センター（委託）事業実績をご参照ください。

直営包括職員と直営包括に在籍する認知症地域支援推進員は、関係機関として各協議体に毎回参加した。

## 9 認知症施策の推進

### (1) 認知症初期集中支援推進事業

認知症になってもできる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に複数の専門職で構成されたチーム員が早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援を行い、自立した生活をサポートする。

平成27年10月から医療法人 宝会 七宝病院に事業委託を行っている。

#### <支援対象者>

おおむね40歳以上で在宅で生活をしており、かつ、認知症が疑われる人又は認知症の人で以下のいずれかの基準に該当する人

- ① 医療サービス、介護サービスを受けていない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人
  - ・ 認知症疾患の臨床診断を受けていない人
  - ・ 継続的な医療サービスを受けていない人
  - ・ 適切な介護サービスに結び付いていない人
  - ・ 介護サービスが中断している人
- ② 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している人

#### <チーム員>

認知症サポート医1名と医療・介護系専門職員3名  
事業の委託先の医療法人 宝会 七宝病院に設置

#### <活動実績>

令和3年2月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回訪問件数	1	0	1	2	0	4	3	1	1	2	0		15
チーム員会議件数	4	6	7	4	8	8	6	5	6	9	14		77

#### ※初回訪問の内訳

##### ・性別、年齢状況

年齢	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	合計
男性	0人	0人	0人	0人	1人	4人	5人
女性	0人	2人	1人	3人	1人	3人	10人

##### ・世帯状況

独居	夫婦のみ	その他	合計
2人	6人	7人	15人

##### ・把握状況

基本 チェックリスト	本人	家族	民生委員	医療	ケアマネジャー	近隣住民	社協包括	合計
0人	0人	12人	0人	0人	1人	0人	2人	15人

##### ・支援状況

専門医療機関につながった人	7人	アルツハイマー、MCIなど
介護サービスにつながった人	1人	通所介護、施設入所など
その他（認知症以外の疾病）	2人	うつ、発達障害など

※訪問支援対象者には、地域資源のいきいきサロンやふれあいカフェなどの情報提供をし、参加につなげている。

**(2) 認知症地域支援推進員の活動**

地域の医療や介護の関係機関、支援機関などとの連携や認知症の人及びその家族を支援する体制づくりを担っている。

●認知症地域支援推進員 在籍数・・・直営包括に5名（直営包括業務と兼任）

●活動実績

- ・窓口や電話等で認知症に関する相談を受け、必要に応じて初期集中支援チームにつなげた。
- ・シニアいきいきアンケートより抽出された対象者の状況確認を実施し、必要に応じて初期集中支援チームにつなげた。
- ・ふれあいカフェの運営をするとともに、カフェ運営者への助言・指導を行った。
- ・ふれあいカフェ参加者に対して、相談支援を行った。
- ・認知症サポーター養成講座、キャラバンメイト連絡会、認知症講演会及び各地区協議体などへ参加した。
- ・ふれあいケアパス（認知症ケアパス）の内容の見直しを行った。

シニアいきいきアンケートから対象者を抽出し状況確認を実施

実施方法	実施人数
訪問	54人
電話	9人
手紙等	12人
その他	2人
合計	77人

窓口等で相談を受け、状況確認を実施

実施方法	実施人数
訪問	19人
電話	11人
合計	30人

**(3) ふれあい（認知症）カフェ**

認知症の方とその家族、地域住民の方などが集い、情報交換、レクリエーションなどをして楽しい時間を過ごす通いの場となっている。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした回もある。）

●あま市地域包括支援センター（運営主体）

ふれあいカフェ美和

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月17日	－ 人	－ 人	－ 人	グループホーム利用者 ボランティア 地域の方 地域包括支援センター職員	グループホーム 第二あま恵寿荘
5月15日	－ 人	－ 人	－ 人		
6月19日	－ 人	－ 人	－ 人		
7月17日	－ 人	－ 人	－ 人		
8月21日	－ 人	－ 人	－ 人		
9月18日	－ 人	－ 人	－ 人		
10月16日	2 人	3 人	6 人		
11月20日	2 人	3 人	2 人		
12月18日	2 人	3 人	2 人		
1月15日	－ 人	－ 人	－ 人		
2月19日	－ 人	－ 人	－ 人		
合計	6 人	9 人	10 人		

※ 平成27年3月から毎月第3金曜日に実施

## ふれあいカフェ甚目寺

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月14日	— 人	— 人	— 人		甚目寺総合福祉会館
5月12日	— 人	— 人	— 人		
6月9日	— 人	— 人	— 人		
7月14日	3 人	2 人	11 人	ボランティア	
8月11日	— 人	— 人	— 人	地域の方	
9月8日	2 人	2 人	11 人	地域包括支援センター職員	
10月13日	3 人	2 人	14 人		
11月10日	2 人	2 人	9 人		
12月8日	2 人	2 人	8 人		
1月12日	— 人	— 人	— 人		
2月9日	— 人	— 人	— 人		
合計	12 人	10 人	53 人		

※ 平成28年2月から毎月第2火曜日に実施

コロナ禍にて開催が中止となった期間があったため、声かけのお手紙と、参加者の認知・心身機能の低下防止のための簡単な体操の紹介や脳トレーニングのプリントなどを送付した。

送付日	送付件数
1月18日	11件

## ●地域（運営主体）

直営包括が実施主体である2か所に加え、地域のコミュニティやボランティアを中心とした団体が実施している。カフェの終了後にはスタッフがカンファレンスを実施しており、運営開始初期から直営包括職員もカンファレンスに参加し、助言している。

## ふれあいカフェあまちゃん中萱津

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月23日	— 人	— 人	— 人		コミュニティプラザ 萱津
5月28日	— 人	— 人	— 人		
6月25日	— 人	— 人	— 人		
7月23日	— 人	— 人	— 人		
8月27日	— 人	— 人	— 人	ボランティア	
9月24日	1 人	2 人	17 人	地域の方	
10月22日	1 人	2 人	14 人	地域包括支援センター職員	
11月26日	1 人	2 人	23 人		
12月24日	1 人	1 人	20 人		
1月28日	— 人	— 人	— 人		
2月25日	— 人	— 人	— 人		
合計	4 人	7 人	74 人		

※ 平成28年7月よから毎月第4木曜日に実施



## 伊福ふれあいカフェ

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月30日	— 人	— 人	— 人		伊福集会所
5月28日	— 人	— 人	— 人		
6月25日	— 人	— 人	— 人		
7月30日	— 人	— 人	— 人	ボランティア	
8月27日	— 人	— 人	— 人	地域の方	
9月24日	— 人	— 人	— 人	介護保険事業所職員	
10月29日	1 人	0 人	45 人	配食事業者	
11月26日	1 人	0 人	39 人	地域包括支援センター職員	
12月24日	0 人	0 人	39 人		
1月28日	— 人	— 人	— 人		
2月25日	— 人	— 人	— 人		
合計	2 人	0 人	123 人		

※ 平成28年9月から毎月最終木曜日に実施

## ふれあいカフェあまちゃん下萱津

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月27日	— 人	— 人	— 人		下萱津コミュニティ 防災センター
5月25日	— 人	— 人	— 人		
6月29日	— 人	— 人	— 人		
7月27日	— 人	— 人	— 人		
8月31日	— 人	— 人	— 人	ボランティア	
9月28日	— 人	— 人	— 人	地域の方	
10月26日	0 人	1 人	18 人	地域包括支援センター職員	
11月30日	3 人	1 人	6 人		
12月28日	0 人	1 人	13 人		
1月25日	— 人	— 人	— 人		
2月22日	— 人	— 人	— 人		
合計	3 人	3 人	37 人		

※ 平成29年4月から毎月最終月曜日に実施

## ふれあいカフェあまちゃん菖目寺公民館

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月14日	— 人	— 人	— 人	ボランティア 地域の方 地域包括支援センター職員	菖目寺公民館
5月12日	— 人	— 人	— 人		
6月9日	— 人	— 人	— 人		
7月14日	— 人	— 人	— 人		
8月11日	— 人	— 人	— 人		
9月8日	— 人	— 人	— 人		
10月13日	1 人	0 人	17 人		
11月10日	1 人	0 人	16 人		
12月8日	1 人	0 人	16 人		
1月12日	— 人	— 人	— 人		
2月9日	— 人	— 人	— 人		
合計	3 人	0 人	49 人		

※ 平成31年4月から毎月第2火曜日に実施

## ふれあいカフェJAなの花の会菖目寺（全て中止）

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月3日	— 人	— 人	— 人		JA海部東菖目寺支店
5月1日	— 人	— 人	— 人		
6月5日	— 人	— 人	— 人		
7月3日	— 人	— 人	— 人		
8月7日	— 人	— 人	— 人		
9月4日	— 人	— 人	— 人		
10月2日	— 人	— 人	— 人		
11月6日	— 人	— 人	— 人		
12月4日	— 人	— 人	— 人		
1月8日	— 人	— 人	— 人		
2月5日	— 人	— 人	— 人		
合計	0 人	0 人	0 人		

※ 平成31年4月から毎月第1金曜日に実施

## ふれあいカフェJAなの花の会美和（全て中止）

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月13日	－ 人	－ 人	－ 人		JA海部東美和支店
6月8日	－ 人	－ 人	－ 人		
8月10日	－ 人	－ 人	－ 人		
10月12日	－ 人	－ 人	－ 人		
12月14日	－ 人	－ 人	－ 人		
2月8日	－ 人	－ 人	－ 人		
合計	0 人	0 人	0 人		

※ 平成31年4月から偶数月の第2月曜日に実施

## ふれあいカフェ新居屋（全て中止）

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月20日	－ 人	－ 人	－ 人		新居屋憩の家
5月18日	－ 人	－ 人	－ 人		
6月15日	－ 人	－ 人	－ 人		
7月20日	－ 人	－ 人	－ 人		
8月17日	－ 人	－ 人	－ 人		
9月21日	－ 人	－ 人	－ 人		
10月19日	－ 人	－ 人	－ 人		
11月16日	－ 人	－ 人	－ 人		
12月21日	－ 人	－ 人	－ 人		
1月18日	－ 人	－ 人	－ 人		
2月15日	－ 人	－ 人	－ 人		
合計	0 人	0 人	0 人		

※ 令和元年10月から毎月第3月曜日に実施

## ご近所カフェポップ

令和3年2月末現在

日程	認知症の方	家族	その他	その他内訳	場所
4月11日	－ 人	－ 人	－ 人		グループホームポプラ
5月9日	－ 人	－ 人	－ 人		
6月13日	－ 人	－ 人	－ 人		
7月11日	8 人	0 人	10 人		
8月8日	－ 人	－ 人	－ 人		
9月12日	－ 人	－ 人	－ 人	グループホーム利用者 ボランティア 地域の方 地域包括支援センター職員	
10月10日	－ 人	－ 人	－ 人		
11月14日	－ 人	－ 人	－ 人		
12月12日	－ 人	－ 人	－ 人		
1月9日	－ 人	－ 人	－ 人		
2月13日	－ 人	－ 人	－ 人		
合計	8 人	0 人	10 人		

※ 令和2年1月から毎月第2土曜日に実施

#### (4) ふれあいカフェ交流会

ふれあいカフェを運営している各カフェのスタッフが集まり、情報交換や交流を行う会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

そのため、各カフェ代表者に新しい生活様式における運営再開に向けての情報発信と参加者への配慮の声掛けのお願いを文書にて依頼した。

送付日	送付先
2月19日	市内8か所のカフェ代表者

#### (5) 認知症啓発動画作成への参加

・愛知県と生命保険会社との共同制作動画「知ろう、備えよう、前を向こう。あなたにも身近な『認知症』」の「行政のサポート」の部分で撮影に参加した。あま市地域包括支援センターとして認知症の方やご家族にかかわる事業紹介や支援方法について紹介した。

・ウェブサイトやICTの掲示板への掲載、DVDの貸し出しにて市民や医療・介護関係者に周知した。

### 10 任意事業

#### (1) 高齢者地域見守り協力に関する協定

地域における高齢者の異変を発見した場合に、市へ通報することで安心して生活できる見守り体制の構築を目的に、あま市内を業務範囲とする以下の事業者と協定を締結し、ネットワークづくりを推進している。協定を締結した事業者には、その証しとして見守りステッカーを配付している。

さらに、協力事業者には、認知症サポーター養成講座への参加を促している。

協定締結事業者一覧

\* 新聞販売店 (12事業所 H25. 10. 17~R3. 3. 17締結)

朝日新聞 ASA 甚目寺
有限会社 リブ
有限会社 加藤新聞店
有限会社 赤羽新聞店
株式会社 タケダ
中日新聞 甚目寺西部専売所
中日新聞美和正則専売店 日比野新聞店
株式会社七宝ニュース・アド
有限会社 前田新聞舗→中日新聞 木田専売店 (R3. 3. 17締結)
中日新聞青塚専売所 山田新聞店
読売センター美和・七宝
読売センター清須

\* ライフライン (52事業所 H26. 8. 20締結)

名古屋市上下水道局	中村営業所
中部電力株式会社	中村営業所
中部電力株式会社	津島営業所
東邦ガス株式会社	美和サービスセンター
一般社団法人愛知県LPガス協会	西部支部海部北分會 48事業所

\* 金融機関等 (18事業所 H26. 2. 25締結)

大垣共立銀行	甚目寺支店
大垣共立銀行	七宝支店
十六銀行	美和支店
名古屋銀行	甚目寺支店
岐阜信用金庫	美和支店
愛知信用金庫	七宝支店
いちい信用金庫	甚目寺支店
いちい信用金庫	美和支店 H29. 3 窓口業務終了
いちい信用金庫	七宝支店
中日信用金庫	甚目寺支店
海部東農業協同組合	甚目寺支店
海部東農業協同組合	七宝支店
海部東農業協同組合	伊福支店
海部東農業協同組合	美和支店
日本郵便株式会社	甚目寺郵便局
日本郵便株式会社	蟹江郵便局
日本郵便株式会社	美和郵便局
日本郵便株式会社	津島郵便局

※現在は17事業所と締結

\* 配食・宅配事業者 (11事業所 H27. 8. 24~R2. 12. 7締結)

さくら配食サービス
株式会社 ショクブン
そうざいや かとう
宅配クック123
有限会社 ゼルチ ハニーズキッチン
有限会社 双葉
合同会社 SHAO-RON
ワタミフードシステムズ株式会社 愛知あま稲沢営業所
一宮生活協同組合 稲沢センター
生活協同組合コープあいち 海部センター
配食のふれ愛 あま店

\* 薬局・ドラッグストア (21事業所 H29. 9. 29~R3. 2. 25締結)

クリエイトエス・ディー 愛知甚目寺店
ゲンキー株式会社 新居屋西店
ゲンキー株式会社 あま七宝店 (R3. 2. 25締結)
株式会社 サンドラッグ 美和店
株式会社 サンドラッグ 七宝店
スギドラッグ 甚目寺森店
スギドラッグ 美和店
スギ薬局 七宝店
ツジ薬局 本郷店
日の丸薬局
マツモトキヨシ 甚目寺店
株式会社 ミワドラッグ
明治堂薬品 ヨシツヤ甚目寺店
B&Dドラッグストア 七宝店
株式会社 中部薬品 V・drug 甚目寺店
株式会社 中部薬品 V・drug 甚目寺西店
株式会社 中部薬品 V・drug 甚目寺南店
株式会社 中部薬品 V・drug 七宝店
株式会社 クスリのアオキ 甚目寺森店
株式会社 クスリのアオキ 小路店
株式会社 1カファミシ - ドラッグ1カ あま甚目寺店

※随時追加締結あり、現在は21事業所と締結

\* 生鮮食料品店 (15事業所 H28. 8. 23~R3. 3. 16締結)

株式会社アオキスーパー 甚目寺店
株式会社魚太 スーパーうおた
株式会社コノミヤ 甚目寺店
田中精肉店
株式会社トミダ ナフコ 木田店
株式会社トミダ ナフコ 七宝店
馬場商店
林青果 合資会社
バラエティーミートズズキ
株式会社ヒバリヤ 美和店閉店→Yストア木田店 (R3. 3. 16締結)
株式会社フィールコーポレーション EQVo!カニエ店
ベルズ七宝 (閉店のためH28. 11月終了)
マルイチ商店
ユニ株式会社ピアゴ 甚目寺店
株式会社ワイストア Yストア 甚目寺店

※現在は13事業所と締結

\* 高速道路会社

(1事業所 H30. 2. 27締結)

中日本高速道路株式会社 名古屋支所
-------------------

\* 警備保障会社

(1事業所 R2. 12. 1締結)

総合警備保障株式会社 尾張支社
-----------------

## \* 通報件数

令和3年2月末現在

業 種	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新聞販売店	7 件	9 件	2 件	5 件
金融機関等	0 件	1 件	0 件	0 件
ライフライン	0 件	1 件	1 件	0 件
配食・宅配事業者	0 件	1 件	1 件	1 件
生鮮食料品店	0 件	0 件	0 件	0 件
薬局・ドラッグストア	0 件	0 件	0 件	0 件
高速道路会社		0 件	0 件	0 件
警備保障会社				0 件
合計	7 件	12 件	4 件	6 件

## (2) キャラバンメイト連絡会

キャラバンメイトに認知症の理解を深めてもらうため、登録者同士の交流及び情報交換を行うことで認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指す。

回数	日程	内容	場 所	参加人数
第1回	6月30日	昨年度実績報告 今年度の計画について懇談・意見交換	甚目寺庁舎	22人
第2回	8月28日	認知症の人の見守り協力者について サポーター養成講座について	甚目寺公民館	23人
第3回	10月8日	見守り協力者勉強会の報告 サポーター養成講座について	甚目寺公民館	22人
第4回	11月5日	見守り協力者勉強会の報告 サポーター養成講座について	甚目寺公民館	20人
第5回	12月25日	認知症講演会 演題：「認知症の人と家族が安心して暮らしていくために～見守り協力者としてできること」 講師：特別養護老人ホーム 第Ⅱあま恵寿荘施設長 加藤美由紀 氏	甚目寺公民館	30人

### (3) 認知症見守り協力者学習会

認知症サポーター養成講座を受講された方で、地域の見守りに関する活動等にご登録いただいた方（以下「見守り協力者」という。）を対象にステップアップ講座としての学習会や講演会を行った。

見守り協力者には地域の中で認知症が疑われる方への声掛けや、見守りに関するボランティア活動、また、ふれあいカフェやサロンなどの集いの場へ参加していただくこと等を目的とし、学習会を実施した。

7月27日に意識調査として、見守り協力者にアンケートを実施し、各種ボランティア活動の参加につながった。

回数	日程	内容	場所	参加人数
第1回	10月6日	見守り協力者学習会(七宝地区) 見守り事業・ボランティアの紹介・意見交換会	甚目寺庁舎	10人
第2回	10月21日	見守り協力者学習会(美和地区) 見守り事業・ボランティアの紹介・意見交換会	すみれの里	7人
第3回	10月30日	見守り協力者学習会(甚目寺地区) 見守り事業・ボランティアの紹介・意見交換会	甚目寺庁舎	14人
第4回	12月25日	認知症講演会 演題：「認知症の人と家族が安心して暮らしていくために～見守り協力者としてできること」 講師：特別養護老人ホーム 第Ⅱあま恵寿荘施設長 加藤美由紀 氏	甚目寺公民館	30人

\* 登録者数 (R3年2月末時点 61人)

### (4) 認知症サポーター養成講座

サポーターを地域で養成することで、認知症の正しい知識を持ち、本人や家族を地域で支え合う輪を広げていく。平成26年度から毎年市内全中学校1年生に対して行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来年度へ延期となった。

\* 認知症サポーター養成人数

令和3年2月末現在

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	1,016 人	1,705 人	1,477 人	1,768 人	1,473 人	1,349 人	194 人
累積人数	3,318 人	5,023 人	6,500 人	8,268 人	9,741 人	11,090 人	11,284 人

令和3年2月末現在

日程	対象者	場所	参加人数
4月17日	高齢福祉課新人職員	甚目寺庁舎	2 人
6月25日	あま市新人職員研修	本庁舎	22 人
9月7日	ラジオ体操の会	甚目寺歴史民俗資料館	中止
9月17日	配食事業者と一般	甚目寺総合福祉会館	14 人
11月10日	民生委員美和地区	美和総合福祉センターすみれの里	33 人
11月11日	民生委員甚目寺地区	甚目寺総合福祉会館	39 人
11月26日	民生委員七宝地区	七宝老人福祉センター	22 人
12月2日	ネット員美和	美和総合福祉センターすみれの里	20 人
12月4日	ネット員七宝	七宝老人福祉センター	12 人
12月15日	ネット員甚目寺	甚目寺総合福祉会館	10 人
12月18日	交通指導員	美和総合福祉センターすみれの里	20 人
2月18日	本郷憩の家	本郷憩の家	中止
3月17日	生き生き推進隊	下之森公民館	中止
3月29日	地域住民及び美容師	甚目寺庁舎	予定
合 計			194 人

## (5) 認知症予防講座

認知症予防の正しい知識と自宅で継続可能な運動や脳トレーニング等を紹介している。

令和3年2月末現在

日 程	対 象 者	場 所	参加人数
7月21日	甚目寺観音ラジオ体操参加者	甚目寺歴史資料館	9 人
10月14日	川部サロン	川部集会場	42 人
10月20日	甚目寺生活クラブ	甚目寺公民館	12 人
11月11日	川部サロン	川部集会場	33 人
11月18日	生き生き推進隊	甚目寺総合福祉会館	24 人
11月19日	森サロン	森憩の家	21 人
12月14日	新居屋憩の家	新居屋憩の家	16 人
合 計			157 人

## (6) 介護者のつどい

介護にたずさわっている家族等が介護者同士の交流や情報交換を通じて、精神的な負担の軽減や孤立を防ぐことを目的とする。

令和3年2月末現在

日 程	場 所	参加人数		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度
毎月第4月曜日	甚目寺総合福祉会館	34人	30人	15人
奇数月第2水曜日	七宝老人福祉センター	7人	6人	5人
偶数月第1月曜日	美和総合福祉センター すみれの里	44人	46人	12人
合計		85人	82人	32人

※コロナ禍における緊急事態宣言につき、福祉施設閉館により甚目寺5回、七宝3回、美和2回の開催となった。

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止の間は、担当者より電話等で介護の状況や健康状態などを伺い、孤立による介護疲れに至らないように支援した。



## 1 1 介護予防事業

### (1) 介護予防把握事業

- ・介護認定を受けていない70歳以上の高齢者を対象にアンケートを実施し、要支援・要介護状態となるおそれがある高齢者の早期発見・早期対応を行う。
- ・対象者は介護予防教室等の事業に繋げている。

令和3年2月末現在

年度	シニアいきいきアンケート		
	発送	返送	回収率
平成30年度	13,596 人	11,860 人	87.2%
令和元年度	14,084 人	12,222 人	86.8%
令和2年度	14,567 人	12,892 人	88.5%

- ・シニアいきいきアンケートの該当項目の抽出により8(1)認知症初期集中支援推進事業において77人に対して電話や訪問により支援した。
- ・ひとり暮らし高齢者で、アマノギフト事業に申込みが無かった方やシニアいきいきアンケートの返信が無かった方についても電話や訪問などで状況確認を実施した。

### (2) 一般介護予防事業

令和3年2月末現在

事業名	実施回数	事業内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
健康相談	年38回	保健師による血圧測定・個別相談	362人	307人	54人
はつらつクラブ	8か所 年12回	軽体操・ストレッチ・レクリエーション・合唱・音読・健康チェックなど口腔機能・低栄養予防についての講話	1,041人	817人	91人
筋力アップクラブ(運動)	3か所 年12回	転倒・骨折予防のための体操、健康チェック	1,558人	791人	70人
低栄養予防教室 ※	年3回	調理実習と交流会	33人	46人	中止
口腔ケアリーフレット配布	高齢者世帯実態調査把握訪問時	口腔ケア・運動習慣等の必要性についての周知・啓発	11,032人	10,940人	10,423人
出前講座	随時	サロン等で保健師・歯科衛生士・管理栄養士による運動・口腔・栄養に関する講話や体操など		260人	20人

### (3) その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不要不急の外出を制限される中、生活不活発によるフレイル予防の啓発チラシをポスティングにより全戸配布した。また、室内でもできる自作の体操リーフレットをふれあいカフェ、サロン及び認知症予防講座等で配布した。

## 1 2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援を実施するため、介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施するよう国の方針が示され、あま市においても取り組んでいる。

### (1) 健康状態不明者対策

健康状態が不明な方を対象に保険医療課職員及び直営包括職員にて個別訪問を実施し、健康状態の確認や必要に応じた健診・医療・介護サービスの受診勧奨等を行った。

実施時期	対象者	訪問実施 人数	
		面談実施	不在
10月	11人	11人	1人



訪問後の状況		
病院受診に至った	健診受診に至った	継続支援につながった
4人	0人	1人

### (2) フレイル予防教室

高齢者の集うサロンに出向き、フレイル予防のための運動・栄養・口腔についての健康教育及び個別健康相談を行った。教室の実施に当たっては保険医療課職員・健康推進課職員・直営包括職員が共同で行った。

今回はモデル的に「あまちゃんのいきいきサロン中萱津」にご協力いただいた。

回数	日程	実施内容	参加者数
第1回	9月7日	講座の説明 アンケート実施	16人 (男8人、女8人)
第2回	10月5日	骨折、転倒予防についての講話 体力測定、体操	18人 (男8人、女10人)
第3回	11月2日	筋力維持、骨折予防についての講話 体操	15人 (男9人、女6人)
第4回	12月7日	口腔機能維持についての講話 体操	21人 (男9人、女12人)
第5回	1月4日	低栄養予防について講話 体操	12人 (男7人、女5人)
第6回	3月1日	体操、体力測定 アンケート実施	16人 (男7人、女9人)

## ◎総合評価

●平成30年度より、市が実施する様々な事業を展開するうえで、社協包括との連携・協力が不可欠である。地域包括ケアシステムの深化推進を進めており、医療と介護の連携においては「海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター（通称あまさぼ）」と協力して進めている。ICTを活用して、困難事例対応・支援や地域包括ケアシステム講演会の周知、認知症に関する動画の紹介等を行うことで関係医師、介護従事者、社協包括等と協力した支援体制を組むことができている。

認知症施策の推進として、地域住民等の認知症への理解を深めるため、認知症サポーター養成講座と認知症予防講座を実施している。

認知症カフェは、認知症の方や家族などの通いの場として地域の中に広がりを見せている。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となるが多かった。そのため中止期間後の再開時には直営包括職員が新しい生活様式に対応した方法を助言した。また、運営スタッフや参加者に対し、文書を出すなど意欲低下等の防止に努めた。

認知症サポーター養成講座においては、新たに地域の中で活動している方々を対象に実施し、地域の中で横軸の展開に繋がるように心掛けた。認知症地域支援推進員の活動の中では認知症初期集中支援チームなどと連携して本人や家族の支援を継続している。高齢者見守り協定により、地域の事業者も高齢者の見守りに協力している。また、認知症施策事業を進めていくことにより、地域全体で、認知症も含めた高齢者に優しいまち、高齢者になっても住み続けられるまちづくりを推進していく。

高齢者の権利擁護については、虐待に関連した相談等で家族間の調整や介護サービスへ繋がる支援を行い、成年後見制度の相談や申し立ての援助等を実施している。今後も本人の尊厳が守られ安心した生活ができるような支援を続けていく。

●健康推進課の予防事業は、高齢者健康増進事業として高齢者全般に向けた事業を修正・展開してきたところである。高齢者の健康づくり、健康寿命の延伸を目的とし、運動・口腔・栄養の視点を軸とし、参加者一人ひとりが自分の身体・健康を知ることができる場となっている。さらには、高齢者の引きこもりを防止するための一つになっている。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止を余儀なくされ、参加数が伸び悩んでいる事業もあるが、検診や予防接種、出前講座で啓発とともに教室の紹介や健康づくりに取り組むことの声かけをしている。

また、民生児童委員の協力により高齢者世帯の実態調査訪問時にリーフレットを配布し、閉じこもりがちな高齢者にも広く周知されるよう啓発を行い、高齢者の健康増進に取り組んでいる。相談等あれば、保健センターの紹介もしてもらおうようにしている。

●高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業については、保険医療課・健康推進課・高齢福祉課で取り組みを始めたところであり、まだまだ課題は多くある。

健康状態不明者対策については、数人でも医療機関への受診及び直営包括での支援につながっており、指導効果はあったと考えられる。ただ、実施時期が市の健診実施期間の終盤だったため、健診受診にはつながらなかったのも、今後検討する必要がある。

フレイル予防教室については、参加者の協力もあり安全に実施することができた。家での運動実施状況を記入するチェックリストを配布し、スタッフからの助言等の記入を行い本人に返却したことで、家庭での取り組み意欲の継続につながった。今年度はモデル的に1か所での開催だったが、来年度は実施箇所を増やすことを検討している。

## 令和2年度 あま市地域包括支援センター事業実績

### II あま市社会福祉協議会地域包括支援センター(委託)事業実績

#### 1 指定介護予防支援業務

- ・介護保険において、予防給付の対象となる要支援1・2と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防支援を実施
- ・申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理などの業務を実施
- ・業務の一部(アセスメント、介護予防プラン作成等)について、56件(市内25件・市外31件)の居宅介護支援事業所に委託

令和3年2月末現在

給付月	利用者数(単位:人)				合計
	包括(継続)	包括(新規)	委託(継続)	委託(新規)	
4月	32	0	335	28	395
5月	31	0	357	20	408
6月	31	0	368	19	418
7月	30	0	377	7	414
8月	32	0	376	13	421
9月	32	1	382	12	427
10月	31	0	386	13	430
11月	30	0	400	17	447
12月	29	0	404	7	440
1月	29	0	401	13	443
2月	29	0	398	9	436
3月					
合計	336	1	4,184	158	4,679

#### ◎予防給付業務委託事業所

令和3年2月末現在

	事業所名	所在地
1	あいご居宅介護支援	名古屋市北区水草町二丁目60-2
2	あしたば居宅介護支援事業所	あま市本郷取替12フェリックス林102号室
3	あま居宅介護支援事業所	あま市新居屋上権現89番地2
4	あま恵寿荘居宅介護支援事業所	あま市二ツ寺西高須賀2番地
5	あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	あま市西今宿馬洗46番地
6	海部東部介護支援センター	あま市新居屋鶴田14番地
7	いろは居宅介護支援事業所	稲沢市奥田堀畑町143番地
8	うららケアセンター	あま市木田飛江ノ見75番地1
9	オーネスト千の音 指定居宅介護支援事業所	名古屋市中川区弥富町大字千音寺字下川西833番地
10	介護相談室 絆サポート おおはる	海部郡大治町北間島屋敷123番地
11	あま在宅介護相談センター	あま市新居屋高島35
12	居宅介護支援事業所かにえ	海部郡蟹江町西之森長瀬下65番地14
13	かもり介護センター	津島市神守町字下町2番地
14	カリヨンの郷介護サポートセンター「新千秋」	海部郡蟹江町大字新千秋字後西33番
15	居宅介護支援事業所 ひまわり	津島市莪原町字郷西30番地1
16	ケアセンターくすのき	あま市甚目寺桑丸57-7
17	Kライン・ケアプランセンター美和	あま市蜂須賀北本郷1317-1
18	美和ケアプラン	あま市富塚七反地41番地2
19	ケアプランかすみ草	あま市森一丁目7番地3
20	ケアプランハウスゆう	清須市須ヶ口2332番地2
21	ケアプラン ひばり	あま市木田飛江ノ見74番地5

22	ケアプラン ひまわり	あま市本郷花の木45番地 パークサイドパレス102
23	居宅支援こよみ	名古屋市中川区富田町千音寺間渡里2866-1
24	さくら指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町安松14丁目97番地
25	居宅介護支援事業所 幸	海部郡大治町八ツ屋字裏畑53-2
26	けあぶらんさつき	清須市西枇杷島町花咲7 ラ・フォーレ花咲2C
27	清温居宅介護支援事業所	あま市木折寺田15番地2
28	四季の里居宅介護支援事業所	海部郡大治町大字西條字柳原37-1
29	宝会指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町下田矢倉下1433番地
30	たんぼぼ居宅介護支援甚目寺	あま市本郷郷前9番地
31	ケアプランセンター長楽	稲沢市儀長五丁目129番地
32	ティアレ介護支援ステーション	清須市鍋片1丁目81メゾン丸の内201
33	ケアプラン・ニッケあま	あま市甚目寺権現97-2
34	ハート医科介護支援センター	あま市七宝町桂親田2027番地
35	ケアプランセンター 心彩	あま市七宝町下田上才当治23
36	ケアプランセンター・花水木	愛西市勝幡町緑町48番地
37	居宅介護支援事業所パピヨン	名古屋市東区八田町1702-1-202
38	ケアプランはるひ	清須市阿原鴨池76-1
39	ケアプランナーズひさご	名古屋市東区中村区鈍池町3-1
40	在宅福祉総合サポートセンター ひだまり	名古屋市昭和区山里町53-2
41	指定居宅介護支援センター 陽だまりの里	津島市寺野町字好土44番地
42	福祉の里 稲沢営業所	稲沢市稲沢町前田294-1
43	福神居宅介護支援事業所	清須市土器野211-5
44	プライマリケアプランセンター	あま市森2丁目6番地5
45	東海市在宅介護家事援助の会 ふれ愛	東海市養父町苅宿31-1
46	ほのぼのあま 指定居宅介護支援事業所	あま市木田五反田87-4
47	ほのぼの平和 指定居宅介護支援事業所	稲沢市平和町下起南275番地
48	マカリエ居宅介護支援事業所	海部郡大治町花常フケ49-1エルピオ大治504
49	介護支援事業所まつかげ	名古屋市東区中川区打出二丁目347番地
50	愛宕ケアセンターまほろば	津島市東愛宕町1丁目54番地1
51	居宅介護支援事業所 みやび	あま市七宝町沖之島九之坪44番地
52	名範荘指定居宅介護支援事業所	愛西市赤目町山之神30番地1
53	森和心 居宅介護支援事業所	あま市森1丁目10-12
54	やまと介護サービス	稲沢市東緑町三丁目3番地
55	ライフケア居宅支援センターあま	あま市森3丁目13-2
56	楽笑苑	名古屋市東区中村区白子町2丁目7番地

## 2 介護予防ケアマネジメント業務

・介護保険において、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援1・2の人や事業対象者と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防ケアマネジメントを実施

・申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理などの業務を実施

・業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、46件（市内25件・市外21件）の居宅介護支援事業所に委託

令和3年2月末現在

給付月	利用者数(単位：人)				合計
	包括（継続）	包括（新規）	委託（継続）	委託（新規）	
4月	23	0	229	11	263
5月	26	0	244	8	278
6月	31	0	256	17	304
7月	32	0	261	10	303
8月	28	0	258	20	306
9月	29	0	261	15	305
10月	30	0	264	11	305
11月	29	0	275	16	320
12月	27	0	269	9	305
1月	23	0	271	12	306
2月	24	0	268	12	304
3月					
合計	302	0	2,856	141	3,299

### ◎第1号介護予防支援業務委託事業所

令和3年2月末現在

	事業所名	所在地
1	あしたば居宅介護支援事業所	あま市本郷取替12フェリックス林102号室
2	あま居宅介護支援事業所	あま市新居屋上権現89番地2
3	あま恵寿荘居宅介護支援事業所	あま市二ツ寺西高須賀2番地
4	あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	あま市西今宿馬洗46番地
5	海部東部介護支援センター	あま市新居屋鶴田14番地
6	いろは居宅介護支援事業所	稲沢市奥田堀畑町143番地
7	オーネスト千の音 指定居宅介護支援事業所	名古屋市市中川区弥富町大字千音寺字下川西833番地
8	介護相談室 絆サポート おおはる	海部郡大治町大字北間島字屋敷123番地
9	あま在宅介護相談センター	あま市新居屋高島35
10	居宅介護支援ひまわり蟹江	愛西市善太新田町十割下1-4
11	かもり介護センター	津島市神守町字下町2番地
12	居宅介護支援事業所 ひまわり	津島市莪原町字郷西30番地1
13	ケアセンターくすのき	あま市甚目寺桑丸57-7
14	Kライン・ケアプランセンター美和	あま市蜂須賀北本郷1317-1
15	美和ケアプラン	あま市富塚七反地41番地2
16	ケアプランライナス	海部郡蟹江町学戸6-130 学戸スカイマンション203
17	ケアプランかすみ草	あま市森一丁目7番地3
18	ケアプラン ひばり	あま市木田飛江ノ見74番地5
19	ケアプラン ひまわり	あま市本郷花の木45番地 パークサイドパレス102
20	さくら指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町安松14丁目97番地
21	居宅介護支援事業所 幸	海部郡大治町八ツ屋字裏畑53-2
22	けあぷらんさつき	清須市西枇杷島町花咲7 ラ・フォーレ花咲20
23	清温居宅介護支援事業所	あま市木折寺田15番地2
24	四季の里居宅介護支援事業所	海部郡大治町大字西條字柳原37-1

25	介護支援センター千音寺	名古屋市中川区富田町大字千音寺字間渡里2883番地
26	宝会指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町下田矢倉下1433番地
27	たんぼぼ居宅介護支援甚目寺	あま市本郷郷前9番地
28	ティアレ介護支援ステーション	清須市鍋片1丁目81メゾン丸の内201
29	ケアプラン・ニッケあま	あま市甚目寺権現97-2
30	ハート医科介護支援センター	あま市七宝町桂親田2027番地
31	ケアプランセンター 心彩	あま市七宝町下田上才当治23
32	ケアプランセンター・花水木	愛西市勝幡町緑町48番地
33	ケアプランはるひ	清須市阿原鴨池76-1
34	在宅福祉総合サポートセンター ひだまり	名古屋市中川区山里町53-2
35	指定居宅介護支援センター 陽だまりの里	津島市寺野町字好土44番地
36	福神居宅介護支援事業所	清須市土器野211-5
37	伏屋居宅介護支援事業所	名古屋市中川区春田3-132ライオンズガーデン春田イースト801
38	プライマリケアプランセンター	あま市森2丁目6番地5
39	ほのぼのあま 指定居宅介護支援事業所	あま市木田五反田87-4
40	ほのぼの稲沢指定居宅介護支援事業所	稲沢市稲沢町下田91-1
41	マカリエ居宅介護支援事業所	海部郡大治町花常フケ49-1エルピオ大治504
42	介護支援事業所まつかげ	名古屋市中川区打出二丁目347番地
43	居宅介護支援事業所 みやび	あま市七宝町沖之島九之坪44番地
44	森和心 居宅介護支援事業所	あま市森1丁目10-12
45	ライフケア居宅支援センターあま	あま市森3丁目13-2
46	ケアプランセンターリーでれ	あま市七宝町遠島新開20-1

### 3 総合相談支援事業

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的に支援する。

令和3年2月末現在

年度	電話	来所	訪問	合計
令和元年度	5,773 件	2,008 件	1,454 件	9,235 件
令和2年度	6,634 件	1,652 件	1,646 件	9,932 件

#### ◎新規相談者（実件数：942件）内訳

令和3年2月末現在

相談者		件数	構成割合
1	本人	109 件	11.6 %
2	家族・親族	374 件	39.7 %
3	介護保険事業所	35 件	3.7 %
4	ケアマネジャー	77 件	8.2 %
5	行政機関	143 件	15.2 %
6	民生委員	45 件	4.8 %
7	医療機関	110 件	11.7 %
8	社会福祉協議会等	24 件	2.5 %
9	警察	1 件	0.1 %
10	知人・友人	18 件	1.9 %
11	関係委員	6 件	0.6 %
合計		942 件	100.0 %

#### ◎新規相談内容（1,271件）内訳（複数回答）

令和3年2月末現在

相談内容		件数	構成割合
1	介護保険関連	661 件	52.0 %
2	病院・医療関係	50 件	3.9 %
3	苦情	2 件	0.2 %
4	地域資源の活用	52 件	4.1 %
5	状況確認	303 件	23.8 %
6	行政サービス・制度の活用	44 件	3.5 %
7	権利擁護・成年後見	6 件	0.5 %
8	ひとり暮らしに関して	39 件	3.1 %
9	認知症	98 件	7.7 %
10	支援困難	3 件	0.2 %
11	生活支援体制整備	13 件	1.0 %
合計		1,271 件	100.0 %

### 4 権利擁護事業

#### ケース検討会

高齢福祉課職員と虐待事案の評価や処遇困難事例の検討・報告等を行う。

令和3年2月末現在

令和2年度	
検討会回数	12回
処遇困難ケース※	32件（延べ178件）

※処遇困難ケースには虐待対応件数は含まない。



## 5 包括的継続的ケアマネジメント事業

地域の関係機関と連携・協働の体制をつくり、個々の状況や変化に応じて、高齢者を包括的かつ継続的に支援する。

### (1) サービス事業者連絡会

サービス事業者間のネットワークづくり及び適切なサービス提供について研修会を開催するとともに、介護保険制度や社会資源についての情報提供や情報交換を行い、介護に携わる人々のスキルの向上を目指す。

※原則奇数月第3火曜日 午後開催

※市内のみでなく、市民に介護保険サービス等を提供している市外の事業所も参加を促す。

回数	日程	内容	場所	参加人数
第 回	5月19日	中止		人
第 回	7月21日	中止		人
第 1 回	9月15日	演習「福祉用具入門～力のいらぬ介護～」	美和総合福祉センター すみれの里	31 人
第 2 回	11月18日	演習「介護職員のための腰痛予防教室」	美和総合福祉センター すみれの里	20 人
第 回	1月19日	中止		人
第 3 回	3月17日	講義「依存症の高齢者への対応のポイント」	美和総合福祉センター すみれの里	41 人

### (2) 居宅介護支援事業所交流会

居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に、ケアマネジャーのネットワークづくり及びケアプラン・介護予防プラン作成勉強会を通して情報提供や情報交換を行い、スキルの向上を目指す。「ケアネットあま」と協力し交流会を実施。

※原則偶数月第3火曜日 午後開催

※参加事業所については、市内の居宅介護支援事業所、予防プランを委託している市外の事業所を対象とし、介護支援専門員の参加を促す。

回数	日程	内容	場所	参加人数
第 回	4月21日	中止		人
第 回	6月16日	中止		人
第 回	8月18日	中止		人
第 1 回	10月13日	演習 「課題整理総括表の活用」 ～効果的なケアプランを作成するために～	美和総合福祉センター すみれの里	50 人
第 2 回	12月15日	演習 「認知症の方の介護者に対する理解と支援」	美和総合福祉センター すみれの里	39 人
第 回	2月16日	中止		人

(3) 地域包括ケア会議（介護給付適正化事業を含む）

居宅介護支援事業所に対して、介護保険のケアプランが利用者本位であるか、又は自立支援の視点で作成されているか等を見直し、利用者にとって最適な生活上の支援につながるように、市が実施する会議に参加する。

令和3年2月末現在

年 度	実施回数	検討ケース
令和2年度	5 回	25 件

(4) 地域ケア個別会議

個別ケースの課題検討を行い、その中で地域課題の発見等につなげていき、他の会議と連動させていく。

令和3年2月末現在

年 度	社協包括	高齢福祉課
令和2年度	5 回	3 回

## 6 生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯や、認知症の高齢者が増加する中、医療・介護サービスの提供のみならず、生活支援・介護予防サービス（以下「生活支援等サービス」という。）を担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。

(1) 相談・活動件数

令和3年2月末現在

年 度	電 話	来 所	訪 問	メー ル	合 計
令和2年度	215 件	84 件	119 件	17 件	435 件

(2) 周知啓発活動

- ・生活支援コーディネーターだよりの発行 年2回
- ・社協ホームページで生活支援体制整備事業の周知
- ・基目寺協議体でテイクアウト一覧表を作成し、中日新聞で掲載
- ・出張講座

日 程	対象者	場 所
10月13日	いこい・しのだ	篠田第二集会所
10月14日	ふれあいサロンかわべ	川部集会所
11月11日	ふれあいサロンかわべ	川部集会所

(3) 協議体

生活支援等サービスの体制整備に向け、多様な主体間の情報の共有、連携及び協働による資源開発等を推進するための話し合いの場

第2層協議体（七宝地区・美和地区・甚目寺地区）

●七宝地区協議体

	日 程	内 容	場 所
第1回	11月30日	コロナ禍での活動について情報共有	七宝老人福祉センター
第2回	1月12日	中止	

\* 構成員の内訳

七宝地区宝会連合会	沖之島地区コミュニティ推進協議会	伊福地区民生委員
あま市母子及び寡婦福祉会	遠島地区民生委員	シルバー人材センター
社会福祉協議会	高齢福祉課	認知症地域支援推進員（直営包括）
生活支援コーディネーター		

●美和地区協議体（ささえ愛♥美和～笑顔あふれる美和の郷～）

	日 程	内 容	場 所
第1回	11月19日	コロナ禍での活動について情報共有	美和総合福祉センター すみれの里
第2回	12月17日	美和地区の活動状況一覧について、情報交換と意見交換	

\* 構成員の内訳

花正地区コミュニティ推進協議会	金岩地区コミュニティ推進協議会	花長地区コミュニティ推進協議会
パールの会	シルバー人材センター	社会福祉協議会
高齢福祉課	認知症地域支援推進員（直営包括）	生活支援コーディネーター

●甚目寺地区協議体（まちかどかつや～くネットワーク甚目寺）

	日 程	内 容	場 所
第1回	11月25日	コロナ禍での活動について情報共有	甚目寺総合福祉会館
第2回	12月23日	ゴミ拾い+ウォーキングについて、情報交換・意見交換	

\* 構成員の内訳

甚目寺老人クラブ連合会	あま市身体障害者福祉協会 NPO法人 いち・たす・いち	あまちゃんの会
あま市サクサク盛り上げ隊	武田新聞店	介護サービス事業者
シルバー人材センター	社会福祉協議会	高齢福祉課
認知症地域支援推進員（直営包括）	生活支援コーディネーター	

●3地区協議体合同連絡会

日 程	内 容	場 所
2月26日	中止	七宝焼アートヴィレッジ

(4) 地域資源の把握

日常のお付きあいや地域の集まりの中で、お互いに気かけあい、支えあっている場面がたくさんある。地域へ出向き取材をし、顔の見える関係性をつくり、地域資源の把握を行う。

月	名称	場所	内容
4月	ヘルシー玄米食堂	實成寺（中萱津）	玄米とバランスの取れた食事で、高齢者や子ども達の健康を整えたいと始まった食堂。月1回開催している。
5月	移動スーパーわいわい（ヤマナカ）	妙勝寺の駐車場（上萱津）	萱津地区にはスーパーがないため、週1回スーパーヤマナカから食料品や日用品等を積んだ移動販売車が来ている。
	ラジオ体操&清掃活動（花長コミュニティ協議会）	花長地域	住民の健康増進と地域の環境整備のため、月1回開催している。情報交換の場であり、見守りの機会となっている。
6月	ラジオ体操	神明社境内（沖之島）	毎朝休みなく開催している。日々の近況報告と地域の情報交換、行事の打合せ、安否確認の場になっている。
	街HUB	實成寺（中萱津）	地域の子どもたちを見守る街づくりとしてシングル世帯を含む子育て世帯が頼れる場所として、見守る・応援する活動をしている。
7月	伊福サロン・ひだまり	伊福集会所	ふれあい・いきいきサロン推進事業 感染症対策をしてサロンを再開した。参加者は久しぶりに会う仲間に喜びを感じていた。
	お茶の会	宝満寺（西今宿）	月1回、抹茶と歓談など楽しいひと時を過ごしている。地域を問わずどなたでも参加可能。
10月	いこい・しのだ	篠田第2集会所	ふれあい・いきいきサロン推進事業 感染症対策をしてサロンを再開した。参加者は久しぶりに会う仲間に喜びを感じていた。
	伊福ふれあいカフェ	伊福集会所	ふれあいカフェ スタッフが参加者一人ひとりに、飲食可能な手作りマスクを作成し配布したところ、大変好評であった。
	元気ですか！顔合わせ会（花長寿会）	花長公民館	毎月開催していた居場所がコロナ禍で中止となったため、屋外で距離をとり、抽選会の後に少しだけお話を楽しんだ。
	友愛活動打合せ（遠島寿会）	遠島公民館	コロナ禍でも友愛活動を継続され、会員の健康状態の把握をされる。ご近所やご家族・ヘルパーとの連携について話し合いをした。
11月	つなぐ市場（甚目寺コミュニティ協議会）	甚目寺駅北側ロータリー	月1回地元の商店やキッチンカーが出店している。近所の方や学生の参加があり、地域交流の場となっている。
	歩こう会（中橋寿会）	中橋地区周辺	コロナ禍でサロンが開催できない中、月1回寿会で歩こう会を開始する。ウォーキングを兼ねて地域の名所巡りをしている。
	収穫祭（沖之島コミュニティ推進協議会）	神明社境内（沖之島）	子ども会と共同で1年間を通じて稲作体験をしている。今年の収穫祭は餅つき大会は行わず、無農薬のもち米をプレゼントして喜ばれた。
	花長寿会ボランティア研修会	花長公民館	例年施設見学や懇談会を行っていたが、今年は講師を招き、介護と認知症について学んだ。

12月	クリーン活動 (金岩地区コミュニティ 推進協議会)	金岩地区	偶数月で開催し、クリーン活動を通じて、 自分たちが住んでいる地域の環境改善の意 識が高まっている。
	あ・うん (就労継続B事業所)	花長地区	高齢者の生活支援を事業内容にする予定だ が、まずは地元の方に受け入れてもらえる よう、飲食の販売を目標に行っている。
1月	グラウンドゴルフ (七宝地区宝寿会連合 会)	七宝グラウンド	平日の午前中に開催。参加日によってチー ムメンバーが違い仲間づくり場となってい る。楽しみながら健康増進できる。
	防犯パトロール (金岩地区コミュニティ 推進協議会)	金岩地区	月1回地域を巡回し、犯罪防止や防災、子ど もたちの安全を守る、危険個所の発見・点 検等を行っている。
	コーラスぷらす・りたん ず (NPO法人いち・たす・いち)	甚目寺公民館	好きな歌でボランティアを行おうと結成。 慰問活動は中止中だが、歌うことが美容と 健康に繋がっており、月2回の練習に励んで いる。
	みまもーるサービス &豆腐販売	武田新聞店 (甚目寺)	ひとり暮らしの高齢者購読者の方を対象に した登録制度で、新聞が取られていなかっ た時に安否確認と家族への連絡をしてくれ る。
2月	甚目寺プロギング	甚目寺観音周辺	ジョギングとゴミ拾いを掛け合わせたス ウェーデン発祥の新しいフィットネスを2月 から毎月1回開始する。

#### \* 評価

●社会福祉協議会地域包括支援センターは、包括的支援事業(第1号介護予防支援事業、総合相談支援業務・権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務)と指定介護予防支援事業の委託を受け、一昨年度受託時より市民はじめ関係機関への周知に力を入れてきた。加えて、昨年度より生活支援体制整備事業を受託し、行政はじめ多様な事業主体、市民と連携し協議体の運営強化に努め、社協ホームページやパンフレット等で周知すると共に、生活支援コーディネーターが地域に出向き、地域住民とつながる中で地域包括支援センター、生活支援体制整備事業の周知啓発を行った。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式の中での事業展開であり、計画通りとはいかない部分はあったが、増え続ける介護・高齢者相談に加え、コロナ禍での生活支援やサービス利用に関する相談にも対応してきた。